

【シンガポール】よくある質問Q&A

※2024年9月現在

No.	トピック	一般情報またはQ&A	備考
1	時差	日本との時差は-1時間。日本が正午ならシンガポールは午前11時。サマータイムは導入していない。	
2	気候と服装	シンガポールは、一年を通して暑い暑い夏、常夏の国です。シンガポールには2つの季節があります。10月下旬あたりから3月上旬頃までを雨季、3月頃から10月頃までを乾季と分けることができます。12月がもっとも降水量が多く、年間を通して11、12、1月の3か月間は雨がよく降ります。シンガポールでは乾季でも雨季でも、基本的にノースリーブや短パン、サンダルといったラフな夏服対応でOKです。ただし、注意したいのは、ショッピングモールやデパート、映画館などの公共施設内やタクシーでさえも、冷房がかなり効いているということ。カーディガンやショール、パーカーなど、薄手の上着などの羽織るものは必携です。	
3	両替	シンガポールの空港到着後、空港内のロビーにある両替所で日本円から両替することは可能です。空港より街なかの両替所のほうがレートが良い傾向にあります。両替しておいたほうが良い金額は、滞在中の過ごし方によってまちまちです。	
4	チップ	シンガポールではサービス税を導入しており、基本的にチップは不要。ほとんどのホテルやレストランでは料金に10%のサービス税が加算されている。タクシーでも不要。	
3	通貨	通貨単位はシンガポール・ドル (S\$)。 S\$1 = 約109円 (2024年9月現在)	
4	シンガポールの価格表示/価格の横についている「+ +」ってなに？	シンガポールでは物品を購入したときに、GSTと表記される消費税がかかる。レストランでは、サービス料 (通常10%) もかかり、価格の横に + + と表示してあれば、消費税とサービス料がプラスされるという意味になり、請求金額にプラスして請求される。	
5	GST (消費税)	シンガポールでは物品の購入やサービスの提供時には一律9%のGST (Goods and Services Tax) が課される。	
6	クレジットカードとATM	屋台などを除きほとんどの店でクレジットカードが利用できる。ATMでのキャッシングも一部を除き、24時間利用できる。暗証番号 (PIN)が必要なので、事前に確認しておこう。	
7	Wi-Fi事情	空港やMRT駅、博物館、ホテル、ショッピングセンター、カフェやレストランなどで無料Wi-Fiに接続できる。また旅行者にはシンガポール政府が「Wireless@SG」というフリーWi-Fiを提供しており、ショッピングセンター、美術館、MRTの各駅、セントーサ島などで利用できる。「Wireless@SG」に接続し、パスワードを取得すればOK。 https://www.imda.gov.sg/how-we-can-help/wireless-at-sg/wireless-at-sg-for-consumers	
8	スマホの設定	自分のスマホを持って行く場合は「機内モード」をON、「モバイルデータ通信」と「データローミング」をOFFに設定すれば回線との接続をシャットダウンできる。これを忘れると、海外用の定額プランなどに加入していない場合、高額請求になる場合がある。	
9	電圧	で夏は220~240V、周波数は50Hz。プラグは3つ穴式 (BF・B3タイプ) が主流だが、2つ穴式 (B・Cタイプ) もある。海外に対応していない日本の電化製品を使用する場合は、変圧器と変換プラグが必要になる。	
10	飲料水	水道水は飲料可能だがミネラルウォーターの方が望ましい。スーパーやコンビニエンスストアで手軽に購入できる。	
11	トイレ	街中に公衆トイレはほとんどないので、ショッピングセンターやホテルのトイレを利用しよう。ホーカーズには有料トイレもある。水の流し忘れは罰金の対象になるので注意しよう。	

12	アルコール	ワインやウィスキーなどアルコール度数の高い酒類には高い関税がかけられているので、日本と比べると割高。公共の場所（駅、道路、公園など）においては、22時30分～翌7時まで飲酒が法律で禁止されており、スーパーやコンビニ、商店などでも購入できない。	
13	タバコ	ホテル、レストラン、美術館、デパートなど公共施設の屋内は全面禁煙で、公共の公園や一部ビーチなどでも禁煙。喫煙可能な場所以外で喫煙した場合、最高でS\$1000の罰金が科せられる。なお、電子タバコや日本製のタバコのシンガポールへの持ち込みは禁止されている。	
14	服装マナー	モスクやヒンドゥー教寺院へ参拝する場合、露出が多い服装は厳禁。高級レストランではビーチサンダルやタンクトップ、短パンなどのカジュアルな服装での入店は断られる場合もある。	
15	地下鉄（MRT）	1. チケット種類：MRT(電車/地下鉄)はez-linkカード、ツーリストパス(Tourist Pass)、非接触型決済可能なクレジットカードでのみ乗車可。現在は片道チケットの販売はしていない。 2. シンガポールの公共交通機関は、身長が90センチを超えると運賃を支払わなければなりません。	
16	ムスタファセンター（Mustafa Centre）	リトルインディアにある国内随一の大型ショッピングセンターであり、地元民向けの日用品、電化製品、宝石類、食料品のほか、観光客向けのチョコレートやキーホルダーや白檀石鹸などのお土産品も揃っている。	
17	空港内の免税店	空港の出国ゲートを通った後にある店は全て免税店扱いとなっており、あらかじめ税金を引いた金額で販売している。購入の際にはパスポートと搭乗券の提示が必須。営業時間は一部の店が24時間営業で、それ以外の店でも大体が深夜0時前後まで営業している。	
18	マリーナエリアの無料のショー	◎ ガーデンラプソディ/Garden Rhapsody（ガーデンバイザベイ）：ライトアップショー 19:45、20:45 ◎ スペクトラ/SPECTRA（マリーナ湾）：光と水のショー（日～木:20:00、21:00 金、土:20:00、21:00、22:00）	
19	シンガポール三大名物フード	◎ チリクラブ(特性甘辛ソースで作った蟹) ◎ チキンライス(蒸した鶏とオリジナルのライス) ◎ フィッシュヘッドカレー(魚の頭で出汁を取ったカレー) その他の名物料理➡ パクテー(肉骨茶、胡椒とニンニクたっぷりのスープと骨付き豚肉) ラクサ(ココナツミルクをふんだんに使った海鮮麺) ホッケンミー(福建麺、卵、豚、海鮮、野菜の出汁が染み込んだ麺)	
20	アフタヌーンティー	Q：おすすめのアフタヌーンティーは？ A：リパブリック(リッツカールトン)、スカイ(スイソテルスタンフォード)、コートヤード(フラトン)、が人気です。これらのアフタヌーンティーは必ずご予約が必要です。国内に何か所もある人気アフタヌーンティーのTWGのみ予約は不要です。 Q：ドレスコードのスマートカジュアルは、スニーカーでも大丈夫ですか？ A：スニーカー、ジーンズでも問題ありません。男性の短パンやビーチサンダルは入店出来ない可能性があります。	
21	アレルギー	Q：レストランやホーカー（屋台）ではアレルギー対応はしてくれますか？メニューに表示はありますか？ A：レストランでは注文時にリクエストする事は可能ですが、屋台やフードコートでは対応出来ない所が多いです。宗教上の理由で牛肉や豚肉などの表示はありますが、卵やナッツ、乳製品などのアレルギー表示は見かけません。	
22	カジノ	Q：カジノはどこにありますか？ A：マリーナベイサンズ、セントーサ島内の2か所にあります。24時間営業、パスポートと電子入国証明の提示が必要。（21歳以上）	
23	カヤトースト	Q：おすすめのカヤトーストは？ A：JTBラウンジ近くの「ヤクン」は7：30から営業しており、早朝到着のお客様や、ローカルの人々がよく利用しています。メニューも写真付きで注文し易く、温泉卵とコーヒー（紅茶）のセットから選べます。（営業時間は店舗によります）	
25	空港	Q：深夜便で帰国ですが、空港内の両替所やお土産屋は開いていますか？ A：両替所、お酒、たばこ、化粧品類は24時間営業。お土産屋やその他のお店も深夜0時～1時頃まで営業しています。お土産は市内に比べると値段が高いです。	

26	クレジットカード	<p>Q：クレジットカードはどこでも利用出来ますか？ A：観光地、レストラン、ショッピングモール、タクシー等で利用可能です。屋上や一部のフードコート、個人商店などは、クレジットカード不可の場所もございます。JCBやダイナースも利用できますが、やはり、VISAとMASTERが主流です。</p> <p>Q：ATMでシンガポールドルを引き出す事はできますか？ A：日本のクレジットカードの裏面に「PLUS」「Cirrus」のロゴが付いていれば、同様のロゴのあるATMから引き出し可能です。 *たとえロゴが付いていても、海外で引き落としが出来ない設定にされている方は引き落としできません。</p>	
27	コンセント	<p>Q：携帯やデジカメ、ゲームの充電器やヘアアイロンはコンセントにさせますか？ A：ほとんどのホテルに国際プラグ（マルチコンセント）がございまして、そのまま使うことは可能です。最新のスマートフォンやデジカメであれば海外対応のため、問題ございません。 A Cアダプター(充電器)やバッテリーの部分に100V-240Vと記載があれば、海外対応製品ですので、変圧器は必要ありません。100Vのみの記載であれば、その製品は基本的に日本国内での使用のみ可能ですので、海外で使用するためには変圧器が必要になります。</p>	
28	シャワー	<p>Q：帰国前に無料でシャワーが浴びられる場所はありますか。 A：一部ホテルではジムに併設されているシャワー施設をご利用いただけます。</p>	
29	ジュエル	<p>Q：帰国前にジュエルに行けますか？ A：ジュエルはターミナル1が最も近く、ターミナル2、3とは徒歩10分ほどの距離です。</p>	
30	税金還付	<p>Q：税金還付の方法は？ A：TaxFreeと記載された加盟店で100ドル以上買い物された場合、店内でパスポート原本を提示、空港で税金が戻ってきます。参考までに100ドル買い物された場合、手数料等が引かれ、約5ドルの税金還付が受けられます。</p> <p>Q：空港のどちらで受取れますか？現金？カード？ A：払い戻しは現金であればシンガポールドルでその場で受け取る事ができます。日本円が希望であれば、クレジットカードへ入金となります。</p>	
31	セントーサ	<p>Q：行き方は？帰り方は？ A：タクシー、地下鉄、ケーブルカー等があります。マリーナエリアからセントーサまで地下鉄ですと、1時間程かかりますので、タクシーをおすすめします。約15-20分、料金は20ドル以下です。</p> <p>Q：おすすめの帰り方は？ A：タクシーをおすすめします。最寄りのタクシー乗り場は地下のカジノ近くなります。</p> <p>Q：U S Sは混んでいますか？エクスプレスバスは購入した方が良いですか？ A：日本より混雑していませんが、人気のアトラクションは60~90分待ちもあります。園内でもエクスプレスバスの購入は可能ですので、当日混雑状況を見て、購入されるのも良いと思います。</p>	
32	タクシー	<p>Q：タクシーは安全ですか？どのタクシーでも安全ですか？ A：安全です。女性一人、深夜に利用しても問題ございません。青・黄・赤などの一般車は料金が安いです。黒・白の高級車や大型車は合法的なタクシー会社ですが、高級車の為、メーター料金が他に比べ高額です。</p> <p>Q：目的地に着いたら、急にメーターが上がりました。 A：メーターは走行距離による運賃と、割増料金が別で表示されており、目的地に着くと合算されます。レシートを受取られると、割増料金が分かり易く記載されています。なおチップは不要です。</p>	
33	タバコ (2)	<p>Q：たばこはどこで買えますか？ A：コンビニ、スーパーのカスタマーサービスで販売されています。陳列が禁止されているため、店員に伝えると陳列棚を見せてもらえます。</p> <p>Q：ホテル内に喫煙所はありますか？喫煙可能な客室はありますか？ A：ホテル敷地内にはありますが、建物内にはありません。全室禁煙のホテルが多く、喫煙可能なホテル（客室）はかなり限られています。</p> <p>Q：街中で喫煙可能な場所はどこですか？ A：目印として、黄色のラインに灰皿が置かれてあるエリアは喫煙可能です。</p>	
34	チキンライス	<p>Q：おすすめのチキンライスは？ A：チャイナタウンのマックスウェル・フードセンター内にあるお店「天天海南鶏飯」(Tian Tian Hainanese Chicken Rice) (予約不可)は誰もが知る超有名店がおすすめです。安く美味しいチキンライスが食べられるので、ランチタイムになるといつも行列ができる程人気です。またヒルトンオーチャードホテル内の「チャターボックス」はどのガイドブックでも紹介されている人気店です。</p>	

35	チリクラブ	<p>Q：おすすめのチリクラブは？</p> <p>A：チリクラブは時価で値段が変動するため、ガイドブック等に紹介されている有名店をご利用下さい。中でも「ジャンボシーフード」「レッドハウス」「バームビーチ」は日本人の口にも合うと思います。</p> <p>Q：マリーナベイサンズ内にチリクラブの食べられるレストランはありますか？</p> <p>A：「JUMBO Signatures」をおススメします。</p> <p>Q：注文の仕方は？</p> <p>A：「Chili crab for X persons」(チリクラブ フォー (人数) パーソズ)」と注文すれば、人数分の適量サイズで出てくれます。</p> <p>Q：チリクラブ以外に何を注文すれば良い？</p> <p>A：バンブークラム、シリアルブラウン、カイランやカンコン(空心菜)の炒め物、シーフードチャーハン等がおススメです。</p>	
36	天候	<p>Q：天気予報を見ると毎日雨マークになっています。</p> <p>A：シンガポールは熱帯気候のため、日本の真夏をイメージしてください。天気は変わりやすいですが、一日中雨が降る事は滅多にありません。スコールも1時間ほどで止みます。現地の天気予報はあてにならず、都市部が晴れていても、郊外が雨であったり、その反対もあり得ます。あまり天候に左右されず観光に出られる事をおすすめします。</p> <p>Q：傘を持参した方が良いですか？</p> <p>A：折り畳み傘があれば便利です。ホテルで無料で傘の貸し出しがある場合もありますので、そちらもご利用下さい。</p>	
37	ツーリストバス	<p>Q：ツーリストバスはお得ですか？</p> <p>A：乗車券にはいくつか種類があるので、一概には言えませんが、3日間で10～13回ほど地下鉄やバスに乗るのであればお得です。</p>	
38	動物園、ナイトサファリ	<p>Q：行き方は？ 帰り方は？</p> <p>A：タクシー、地下鉄+バスなどがあります。地下鉄+バスは1時間以上かかり、タクシーをおススメします。市内から約30分25-30ドルです。</p> <p>Q：食事をする場所はありますか？</p> <p>A：どちらもあります。ローカル、ファーストフード、インターナショナルバイキングなど。</p> <p>Q：日本語トラムの予約は出来ますか？</p> <p>A：個人場合、現時点では英語トラムのみのご利用となります。(JTBで日本語トラムのチケットの手配可)</p>	
40	変圧器	<p>Q：ホテルで変圧器は借りられますか？</p> <p>A：ホテルにより貸し出しサービスがございますが、数に限りがございます。フロントデスクでご確認下さい。</p>	
41	ホーカー	<p>Q：ホーカー (屋台) に行ってみたいのですが…</p> <p>A：チャイナタウンの「マックスウェルフードセンタ」、金融街にある「ラオバサ」が人気です。ホーカーズではクレジットカードでの支払いはできない店が多く、現金(小銭)を用意されたほうがお勧めです。</p>	
42	リパークルーズ	<p>Q：乗り場は？</p> <p>A：クラーク・キー 桟橋のリパークルーズ チケットカウンターからのみの乗船となります。乗船時間は40分、現在途中で降りることはできません。</p>	